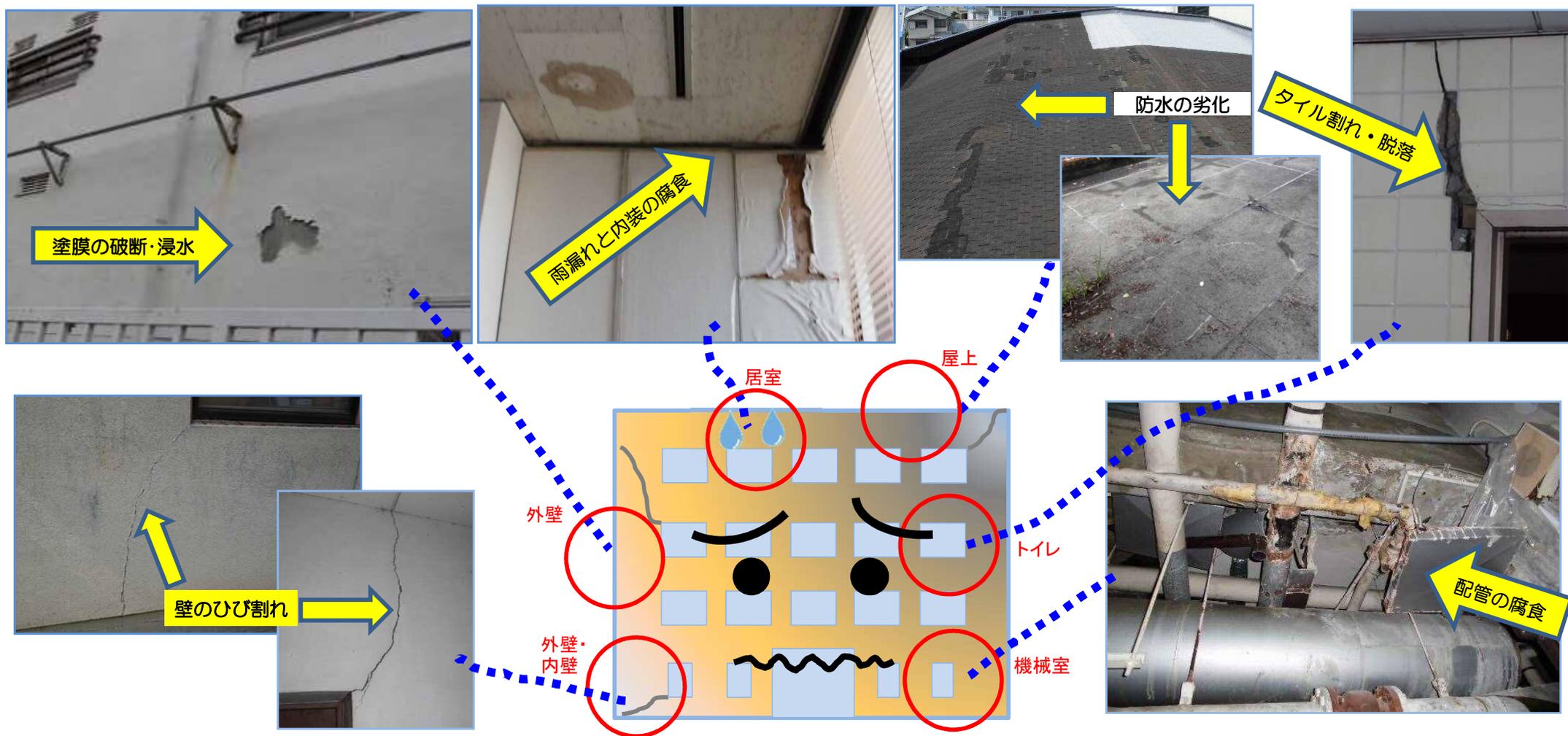


『公共施設マネジメント……で、どないするのん？』



今の財政状況では、老朽化した施設を建て替えることも、すべてを改修することも出来ません。このままでは、安定した行政サービスの継続は、**極めて困難**になります。

これからは、**安定した行政サービスが可能な施設数にする**と共に、
残すべき施設は長寿命化することを基本方針とします。

(藤井寺市公共施設等総合管理計画)

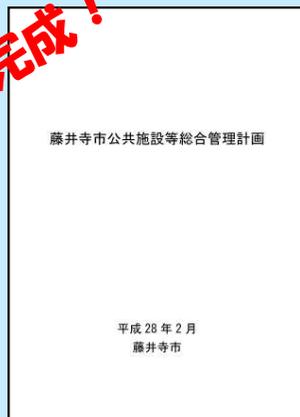
総合管理計画、
見てくれた?



いま見てる



完成!



公共施設等総合管理計画
3月末に公表予定

公共施設等総合管理計画の
2本の柱

公共施設の最適化

寿命を
延ばす

量を
減らす

基本方針を具体化する実行計画

『**保全計画**』 & 『**再編計画**』

この2つの実行計画を両輪として、**公共FMを進めます。**



こんな感じ

2つの実行計画は、同時に
出来るのん?





同時にスタートはできひんねん・・・

H28

H29

H30

H31

H32

H33

...

再編には時間を要します

再編計画

施設の複合化、統廃合、用途転換等

個別施設の計画

合意形成、事業手法の検討など・・・

再編を待たずに実行する必要があります

保全計画

施設の**予防保全**
維持管理コストの削減・**平準化**等

予防保全とは？

施設の状態を日常的に把握・管理し、故障等の大きな不具合が発生する前に計画的に小修繕を施し、突発的な出費を抑えつつコストを平準化する方法です。

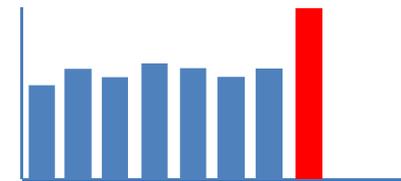
施設を人間に例えると

定期的に健康診断を受け、軽症の内に治療をして、大きな手術や入院による様々な負担を軽減するのと同じです。



コストの平準化とは？

市の施設の多くが老朽化していますが、同時に複数の施設の改修を行うことは、財政的にも体制上も不可能です。中長期的な計画を立て、特定の年度のコストが突出しないようにして、財政の安定を図る方法です。



まずは

保全計画に則り、施設の長寿命化と維持管理コストの削減を図ります。

